

「……若い作家達が参加し始め、白日会独特の、日展参加、不参加組のハイブリットの作家達が、相互に刺激し合う、今日への端緒になりました。

かつてのネガアカデミズムから脱皮し、鮮明に「写実」を標榜し、見えるものを通して、見えないものを描こうとする理念に結びました。公募、研究団体としての存在感も各段に高まり、「写実の王道を歩む白日会」との世評を、更に明日への活力の源として参ります……」

—白日会HP：中山忠彦会長挨拶より—

特別企画展 『小堀清純・中矢勝善展』

白日会は本年3月に第100回記念展を開催しました。長年会員として本展出展や北海道支部等にて活躍されていますお二人の作品合わせて大作14点を特別展示いたします。是非この機会にご鑑賞ください。



小堀清純 南瓜のある静物 水彩 P80

略歴

- 1943年 夕張市生まれ
 - 1961年 学生全道展入選
 - 1981年 北海道水彩画会(道彩展)結成に参画
 - 1985年 白日会一般佳作賞・白日会会友推挙
 - 1987年 白日会準会員推挙
 - 1988年 白日会準会員奨励賞
 - 2004年 白日会会員推挙、道支部長就任(2019 退任)
 - 2013年 白日会会員選抜展「英英紅緑」(東京展)
 - 2016年 グループ環入会
- 現在: 白日会会員、道彩会会員、グループ環会員



中矢勝善 冬の雑木林 油彩 F100

略歴

- 1947年 夕張市生まれ
 - 1964年 夕張美術協会展初出品初入選
 - 1969年 新道展入選
 - 1970年 創元会展入選
 - 1971年 夕張美術協会会員推挙
 - 1979年 白日会展入選
 - 1984年 小樽運河を守る全国色紙展出品
 - 2005年 白日会会員推挙
 - 2007年 夕張応援作家展「夕張市美術館の軌跡、明日へ」
- 現在: 白日会会員、新道展会員

予告

第101回白日会展 2025年3月19日(水)～3月31日(月) 国立新美術館

お問い合わせ 白日会北海道支部 塚原 貴之
Tel ; 080-4835-5056 E-mail ; kosian.4212@gmail.com